

二度と戦争をしない。不戦の誓い

終戦
80年

8月15日。終戦80年でした。アジアで2000万人、日本国民310万人以上の尊い命が奪われました。8月15日は「再び戦争の惨禍を繰り返さない」という不戦の誓いを新たにし、未来に継承しなければなりません。

広島に原爆投下された8月6日。核兵器廃絶を願って「平和の鐘」が鳴らされました

【写真】常楽寺・比留田



戦後80年にあたり、日本政府に今必要なことは、過去の侵略戦争と植民地支配にどう向き合うのかが問われています。これは、アジア諸国・諸国民との心が通う平和・友好・協力の関係を築き、東アジアに外交によって平和を構築していくうえでも避けて通ることのできない問題です。しかし、安倍政権が「戦争法」を強行し、軍事費は8兆円

に増やしました。参院選では参政党が「核武装」を主張するなど危険な動きに進んでいます。

軍事対軍事では平和はありません。核兵器廃絶とともに、軍拡反対、国連憲章に基づく平和外交を基本理念にすべきです。



滋賀県で約9万人が戦場に。3万2592人が戦死

滋賀県では当時人口の7分の1に当たる約9万人が戦場に。戦死者は3万2592人で尊い命が奪われました。野洲市内でも終戦直前の8月13日、菖蒲で空襲があり、二名が亡くなりました。もうこんなことは絶対許されません。

日本共産党野洲市委員会は終戦記念日の8月15日、小菅康子市議、工藤義明・野並享子前市議らが市内各所で反戦・平和を願い訴えました。

8月定例議会

26日から9月25日まで開催されます

一般質問は9月3～5日。委員会審議は8日から

市議会任期最後となる8月定例市議会は8月26日から9月25日まで開催されます。今議会は前年度決算が主な審議となります。暮らしが大変な時、決算が次年度の市施策と予算の生かされるよう求めます。また9月3日からの一般質問で小菅市議は3点について質問します。定例議会にご意見・ご要望をお寄せください。



8月定例議会日程(予定)

8月26日(火) 議案提案
9月 3日(水)～ 5日(金) 一般質問
8日(月)～12日(金) 委員会審議
25日(木) 議案討論・採決

各会議は午前9時から。25日のみ午後1時から。本会議は議会ホームページから視聴できます。

小菅康子市議の一般質問(予定)

- 甲賀市に県下最大規模の産業廃棄物処理場の建設が計画されています。環境汚染となれば野洲川流域下流に影響が懸念されます。市としての対応を求めます。
- 新病院が総合体育館敷地に建設され令和9年4月開院されます。通院者の交通確保へ、「おのりやす」の路線、ダイヤなど利便性の確保が必要です。また、バス停の安全確保など求めます。
- 公共施設のネットによる利用システムが実施されています。しかし、施設の開館時間内しか予約ができなく不便です。休館・開館に関わらず予約できるよう求めます。施設利用料(コミセンの場合)は午前に比べ、午後は2倍・夜間は3倍です。高額な利用料金の引き下げを求めます。

やす民報

日本共産党野洲市委員会
2026年8月17日 No.595

市政・市議会へ
ご意見ご要望を
お寄せください

小菅康子 比江 668-3 (電話・FAX) 589-4971
工藤義明 小篠原 879 (電話・FAX) 588-1856
野並享子 北野 1-7-10 (電話・FAX) 587-0985
東郷正明 比江 864 (電話・FAX) 589-4158

日本共産党野洲市委員会が見解を発表しましたのでお知らせします

ホームページをご覧ください

共産党野洲市議団 検索